

採択テーマ：

HAPS用高エネルギー密度電池パックおよび高効率発電が可能な太陽電池の研究開発

事業の目的・概要

- HAPSの実用化に向けた開発が世界各国で進められる中において、HAPSのセンシングプラットフォームとしての活用に必要な技術開発を進めることにより、我が国の戦略的不可欠性を獲得することを目的とする。
- 海外において高高度無人機の実用化に向けた研究開発を進めている企業との連携も視野に入れ、高緯度での長期航行を実現する動力源の確保のためのフィジビリティスタディを行う。

実施体制

ソフトバンク株式会社

事業期間（予定）

- 2024年度（1年間）

事業規模など

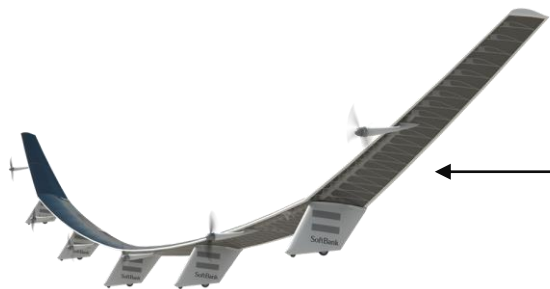
- 事業規模：2億円
- 契約形態：委託事業

主な研究開発内容

- 太陽光パネル及び蓄電池の開発要素、達成目標の抽出（フィジビリティスタディ）

事業イメージ（全体像）

高緯度での長期航行を実現する動力源確保のための要素技術



超軽量高効率太陽電池



高エネルギー密度蓄電池

フィジビリティスタディ

- ・高高度無人機の長期航行を実現するための要件定義
- ・HAPS搭載に向けた開発要素の抽出
- ・競争力のある性能目標の設定